

阪神・淡路大震災30年 企画展

30年目の わたしたち たち

Our
Lives
from
January
17,
1995

國府理
Kokufu Osamu

束芋
Tabaimo

田村友一郎
Tamura Yuichiro

森山未来、梅田哲也
Moriyama Mirai, Umeda Tetsuya

やなぎみわ
Yanagi Miwa

米田知子
Yoneda Tomoko

2024年 12月21日 | 土 | Sat | - 2025年 3月9日 | 日 | Sun |

開館時間 10:00-18:00 休館日 月曜日、年末年始(12月29日00:00-1月3日00:00)
*土曜は開館の30分前まで *1月13日00:00-18:00と2月24日00:00-18:00は開館、3月14日00:00-2月25日00:00は休館
Opening hours: 10:00-18:00 *Last admission 30 minutes before closing.
Closed: Mondays (exception January 13 and February 24),
December 29-January 3, January 14 and February 25.

観覧料 当日一般/1,600円、大学生/1,000円ほか *詳細は美術館HPでご確認ください

主催 兵庫県立美術館、神戸新聞社、朝日新聞社
協賛 公益財団法人伊藤文化財団、一般財団法人みなと銀行文化振興財団
協力 日本航空、神戸フィルムオフィス、写真弘社、ギャラリー小藤、ShingoArts
特別協力 公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部
後援 NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西
助成 芸術文化振興基金、一般財団法人安藤忠雄文化財団



兵庫県立美術館へは阪神電車が便利です。

岩屋駅(兵庫県立美術館前)下車。南へ徒歩約8分。 [詳細は展覧会公式サイトでご確認ください](#)



阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

30年目のわたしたち

Our Lives from January 17, 1995

國府理
Kokufu Osamu

東茅
Tabaimo

田村友一郎
Tamura Yuichiro

森山未来、梅田哲也
Moriyama Mirai, Umeda Tetsuya

やなぎみわ
Yanagi Miwa

米田知子
Yoneda Tomoko

阪神・淡路大震災から30年を迎えるに際し、6組7名のアーティストによるグループ展を開催します。

1995年1月17日の震災では、兵庫県立美術館の前身である兵庫県立近代美術館(1970-2001)も建物や収蔵品に被害を受けました。同館を引き継ぎ、2002年に震災復興の文化的シンボルとして開館した当館では、これまでも震災後の節目の年に関連展示を開催してきましたが、今回が初めての特別展会場での自主企画展となります。

1995年から2025年までの30年の間に、アメリカ同時多発テロ(2001年)、東日本大震災(2011年)、ロシア軍によるウクライナ侵攻(2022年)、そしてイスラエルとハマスの武力衝突(2023年)、能登半島地震(2024年)と、世界は多くの自然災害や紛争に見舞われてきました。明るい未来を想像することはますます困難な状況となっていますが、そのような時代に求められる希望とは――。

簡単には答えの出ないこの問いを、それでも、あるいはだからこそ考え続けるための、ひとつの場となることを目指し、本展を開催します。アーティストとその作品、何らかの出来事と、それらと出会うみなさんが展覧会という場につかま集うこと、言い換えれば、今それぞれに生きる「わたしたち」こそ「希望」の出発点にほかならない、そのような思いを展覧会名に込めています。

【参考図像】1-4冊:

- 「國府理 水やエンジン edun」(展覧会)2017年 アートスペース型の展示施設 撮影: Tomas Svab
- 米田知子(能登半島、後編)1995年 国立国際美術館 © Tomoko Yoneda/Courtesy of Shingo Artx
- 梅田哲也「梅田哲也インザロウ」(展覧会)1995年 国立国際美術館 © Tetsuya Umeda/Courtesy of Shingo Artx
- 田村友一郎(武蔵・栄光と終末、もしくはその週末 / Week End)2017年
- 東茅(Jolefulhouse)2007年 兵庫県立美術館 © Tabaimo/Courtesy of Gallery Koyanagi
- やなぎみわ「女神と男神が鏡の糸の下で別れる」(展覧会)2016年

995 ⇔ 2025



関連イベント

アーティストトーク
米田知子×東茅 2024年12月21日(土) 14時から(約90分)
詳細および2025年1月以降の予定は決定次第、美術館HPでお知らせします。

同時開催の展覧会

往日作家紹介プログラム チャンネル15
森山未来、梅田哲也(展)
2024年12月21日(土) - 2025年3月9日(日)
コレクション展
あれから30年―展覧会コレクションの中世紀
2025年1月7日(火) - 4月6日(日)



Ando Gallery

当館2F(入場無料)

横浜美術館現代美術部での同時開催の展覧会

横尾忠邦の人生スゴロク展
2025年1月17日(土) - 5月6日(火)

T 651-0073
神戸市中央区臨海博通り1-1-1 [HAT神戸内]
1-1-1 Wakinohama Kaigan-dori, Chun-ku,
Kobe City 651-0073 [Inside HAT Kobe]

Tel: 078-262-1011
<https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

【交通案内】

- 阪神名屋駅(兵庫県立美術館前)から徒歩約8分
- JR神戸線舞子駅南口から徒歩約10分
- 阪急王子公園駅西口から徒歩約20分
- JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29-101系統)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ
- 地下鉄東横線(東横線80台駅舎-有料)
- *ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART